KanH Kyo





あいさつ 1 協議会会長 山﨑 裕之

2 千葉県知事 熊谷 俊人

協議会活動 3 通常総会、理事会、研修会・セミナー等開催状況

会員紹介 6 (株)フジクラ

7 日本燐酸(株)

8 日鉄鋼板㈱ 東日本製造所 市川地区

<u>行政ニュース</u> 9 第10次千葉県廃棄物処理計画の策定について

12 「ちばSDGsパートナー」を募集します

13 ポリ塩化ビフェニル含有安定器の期限内適正処分について

15 石綿含有廃棄物等処理マニュアル (第3版) の公表に伴う 石綿含有仕上塗材が廃棄物になったものの取扱いについて

地域部会、イベント等 17 地域部会活動報告、環境イベント

19 事務局だより





あいさつ

(2022年 新年号)

会長 山﨑 裕之 D I C㈱ 千葉工場長



明けましておめでとうございます。 お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。 年頭に当たり、ご挨拶申し上げます。

昨年5月より当協議会の会長を務めさせていただいております。本年も関係当局のご指導と会員皆様のご協力を賜り、その任を果たす所存です。引き続き宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、選手たちのひたむきさ・活躍に心が大きく揺さぶられました。しかし、一昨年より続く新型コロナウィルスの感染拡大を受け、無観客試合になる等、大きく様変わりした大会を経験しました。

今後も新型株の流行が懸念され、長く続くコロナ禍は、私たちの生活様式に確実に大きな 影響を与えています。更にまだまだ続くことを覚悟しなければならず、正しく恐れながら経 済活動を継続する必要があるものと思われます。この様な状況下においても、着実に協議会 活動が継続できるよう柔軟に対応しながら、更にコロナ後を見据えた活動を展開して参りた いと思います。

一方、この所「持続可能な開発目標」SDGsが話題にされています。千葉県では昨年2月に「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」が行われました。深刻化する気候変動への危機意識を共有し、脱炭素社会の実現に向けた取組みが求められています。当協議会と致しましても、このような状況を理解し、引き続き関係行政のご指導を賜りながら、地域住民の皆様ともコミュニケーションを大切にしつつ、適宜情報発信するなど、環境保全にしっかり取組んでいきたいと思います。

結びに、会員各社様の益々のご活躍、ご発展を祈念致しますとともに、皆様方の一層の ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

あいさつ

(2022年 新年号)

千葉県知事 熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

私は、昨年4月に千葉県知事に就任して以来、全力で県政運営に取り組んでまいりました。 昨年も、新型コロナウイルス感染症による厳しい試練の年となりましたが、県民の皆様を はじめ、医療従事者、事業者の皆様には、一年を通じて多大な御協力をいただきましたこと に、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策については、これまでの課題を踏まえながら、着実に準備を進めてきており、対策の基本となる病床確保や最前線で対応にあたる保健所の更なる体制強化に取り組んでいるところです。

また、打撃を受けた経済の回復は急務であり、飲食や観光をはじめ、新型コロナウイルス 感染症の影響を受けた業種の方々から悲痛な声が寄せられており、中小事業者による円滑な 資金調達や、戦略的なプロモーションを通じた観光需要の回復等に取り組んでまいります。

他方、未来に向けては、成田空港の更なる機能強化や圏央道等道路ネットワークの整備が 進むほか、カーボンニュートラル等の動きも加速化していきます。

立地優位性の高まりを活かした企業立地の促進や、洋上風力発電等の新たな産業の振興、中小企業のデジタル技術の導入支援等により、地域経済の活性化を図ってまいります。

さて、現在、県では、県政運営の基本となる「総合計画」を策定しているところであり、 県が目指す10年後の姿と、今後3カ年の重点施策について取りまとめる予定です。

環境政策に関しては、「独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造」を基本目標とし、地球温暖化対策の推進、循環型社会の構築、豊かな自然環境と大気・水環境の保全などに取り組んでまいります。

特に地球温暖化対策の推進は喫緊の課題であり、県では、令和3年2月に二酸化炭素排出実質ゼロ宣言を行ったところですが、新たな総合計画の原案においても「カーボンニュートラルに向けた取組の推進」を施策横断的な視点に位置づけ、その実現に向け、県民の温暖化対策への理解促進や行動変容、事業者の脱炭素に係る新技術の開発や取組などによる競争力の強化等、環境、商工業、農林水産業、社会資本整備など様々な分野で、全庁を挙げて取り組むこととしています。

貴協議会並びに会員企業の皆様におかれましても、環境保全やカーボンニュートラルの 実現に向け、今後とも一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、2022年が、一般社団法人 千葉県環境保全協議会並びに会員の皆様にとって、 一層の飛躍の年となりますよう祈念申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

協議会活動

2021年度通常総会、理事会等

会合は全てWEB開催

開催日	会議名	主な議案
4/14	会計監査	2020年度の事業会計監査
4/21	第1回理事会	通常総会上程案審議
5/13	通常総会	2020年度実績、2021年度計画
5/13	第2回理事会	役付き役員選定承認
5/27	第1回総務委員会	理事会上程案審議
5/27	第3回理事会	2021年度具体的計画
10/6	第2回総務委員会	理事会上程案審議
10/6	第4回理事会	2021年度下期計画





総会議長

新会長挨拶



総会での監査報告

新型コロナウィルス感染拡大の影響に因り、通常総会をはじめ理事会等の会合は全てWEBでの開催となりました。

総会では、通常議案に加え今後のウィルス感染等を配慮し、総会及び理事会はWEB開催を可能とする定款の改訂案が審議されました。また、2年任期満了に伴う役員の変更案が審議され、役員選定理事会では新たな会長等が承認されました。

2021年度・2022年度の役員になられた方々

役員の種類	企業名	H	名	
会長 (代表理事)	DIC㈱ 千葉工場	山﨑	裕之	新任
代表理事	DIC㈱ 千葉工場	大島	直人	新任
副 会 長	日本製鉄㈱ 東日本製鉄所 君津地区	河井	信明	再任
//	JFEスチール㈱ 東日本製鉄所	中田	守	再任
//	キッコーマン(株)	淺井	祥二	再任
//	三井化学(株) 市原工場	本郷	康弘	新任
//	日本燐酸(株)	嶋田	雅夫	新任
業務執行理事	(一社) 千葉県環境保全協議会	斉藤	則俊	再任
理事(君 津)	富士石油㈱ 袖ケ浦製油所	石塚	俊哉	再任
// (市 原)	大阪国際石油精製㈱ 千葉製油所	吉田	孝	新任
〃 (東葛北部)	(株)トッパン建装プロダクツ 柏工場	渡辺	茂元	新任
〃 (千 葉)	セイコーインスツル(株) 本社・幕張事業所	光岡	靖幸	新任
〃(習志野八千代)	大平洋機工(株)	工藤	昭博	再任
〃 (船 橋)	日鉄鋼板㈱ 東日本製造所 船橋地区	藤堂	佳祐	新任
〃 (長生夷隅安房)	トーヨーカラー(株) 茂原工場	栗林	誠	新任
〃 (印旛香取)	(株)フジクラ	酒寄	文子	新任
// (市 川)	日鉄鋼板㈱ 東日本製造所 市川地区	濵田	秀樹	新任
〃 (海匝山武)	ヤマサ醤油(株)	坂井	斉之	新任
"(松 戸)	セイコーインスツル(株) 高塚事業所	藤田	勝幸	新任
監 事	東京ガス㈱ 袖ケ浦LNG基地	内山	恵一	再任
//	(株) J E R A 姉崎火力発電所	金子	亮	再任
	※異動等により総会時とは一部役員の変更あり	ı		

公害防止管理者等育成研修

WEB開催(ライブ&YouTube配信)

昨年度は残念ながらコロナ影響に因り実現しなかった行政委託事業の公害防止管理者等育成研修は、本年度下期になって漸く開催できる運びとなりました。但し、コロナ禍対策として全てWEBでの開催となります。合計6回の研修会は当日のライブ配信に加え、その後1週間ほど動画配信しWEBならではの利便性を活用して行っています。

テーマ・実施日	演 題
•研修1 大気関係	・大気汚染防止法の概要解説について
11/24	・大気汚染防止法の改正(石綿関係)について
	・工場・事業場の大気管理に係る取組み事例紹介について 2件
•研修2 水質関係	・水質汚濁防止法の概要解説について
12/3	・水質関係の事故事例と法改正動向について
	・工場・事業場の水質管理に係る取組み事例紹介について 2件
•研修3 廃棄物関係	・廃棄物の排出事業者責任と実務法体系について
12/21	・産業廃棄物処理業者の最新取組み事例紹介について 2件
	・工場・事業場の廃棄物管理に係る取組み事例紹介について 2件
•研修4 公害組織	・特定工場における公害防止組織の整備に関する法律について
1/18	・実効性のある環境管理体制の構築について
	・工場・事業場の公害防止組織の取組み紹介について
•研修5 化学物質管理	・化学物質管理に係る法改正の動向について
2/8	・大気中拡散シミュレーションMETI-LISの活用法について
	・次亜塩素酸水溶液を利用した高性能脱臭装置について
	・工場・事業場の化学物質管理に係る取組み事例紹介について 2件
•研修6 地球温暖化	・千葉県の地球温暖化対策に係る取組について
2/22	・生産性向上を目指した運用改善による省エネ推進について
	・省エネルギー&コスト削減の提案について
	・工場・事業場の省エネルギー活動の取組み紹介について 2件



プログラム紹介



講師のリモート発表

公害防止管理者国家試験 受験講習

WEB開催(オンデマンド配信)

7/15~10/2

コース名	講義科目数	収録時間
・水質コース	9科目	1,050分
・大気コース	10科目	1,310分
・騒音、振動コース	6科目	810分
ダイオキシン類コース	6科目	770分



コース別動画

昨年の講習会は細心のコロナ対策をとりながら会場を分散して実施しましたが、受講者の安全・安心とより効果的な学習を配慮して今年はWEBでの開催としました。動画ビデオは自身の学習ペースに合わせて繰返し再生視聴できるのが好評です。全コース合わせて159名もの参加を頂きました。

なお、本年度の本試験は予定通り10月第1日曜日(10/3)に行われました。

ISO14001セミナー

WEB開催

実施日	コース名	
• 6/9	ISO14001基礎コース 1日間	
· 11/4~5	ISO14001内部環境監査員養成コース	2日間
· 1/26~27	ISO14001内部環境監査員養成コース	2日間(追加開催)

2日間コースの研修では、経営者の問題意識を踏まえた監査目標の設定、実施方法などを理解し、また、演習(模擬監査)を通して有効な内部監査の進め方のスキルを実体験しました。演習ではWEB内のグループ討議(ブレイクアウトルーム)方式に初めて取組み不安でしたが、選抜したリーダーのもとしっかり纏め上げ発表して頂きました。

最終理解度テストの結果、晴れて全員が合格し修了証書を取得されました。



1日間コース



2日間コース



株式会社 フジクラ

当社は1885年の創業以来、電線、ケーブルの研究、開発、製造で培ってきたつなぐテクノロジーを通じて、エネルギー、情報通信、エレクトロニクス、自動車電装の4つの事業分野で高い信頼の製品、サービスをお客様にお届けし、わが国ならびに世界中の国や地域の発展に寄与してきました。

会社概要

商号	株式会社フジクラ Fujikura Ltd.	
本社所在地	〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1	
佐倉事業所	〒285-8550 千葉県佐倉市六崎1440	
代 表 者	取締役社長 伊藤 雅彦	
創 業	1885年(明治18年)2月	
従業員数	53,717名(連結) (2021年3月31日)	



事業所入口の様子(千葉県佐倉市)

佐倉事業所概要

佐倉事業所は、1965年1月に緑豊かな自然に恵まれた佐倉市の高台に設立され、以来、優れた一貫生産体制と最新鋭の設備、万全の安全対策の元で発展を続けてまいりました。当社の主力工場・マザー工場として、世界に誇る光ファイバ通信ケーブルをはじめ光伝送システムや電子部品などの開発・製造や当社のコア技術を生み出す研究開発を行っています。また、リサイクル活動や地球環境保全への積極的な取組みと確固たる実績も、当事業所の大きな特色の一つです。ますます発展するユビキタス・ネットワーク社会に向け、常にその主軸となる最先端の技術をカタチにしつつ、これからも未来へつながる新しい製品をお届けしてまいります。

環境への取り組み

フジクラグループでは、2016年11月に「佐倉 千年の森プロジェクト」を設立し、佐倉事業所内 に広がる自然豊かな緑地の活用の検討を進めてま いりました。当プロジェクトでは、生物多様性の 専門コンサルタントによる植生調査を行い、千年 の森のゾーニング計画を作成しました。これにも とづき、希少植物の保護、密集する樹木の伐採、 在来種樹木の植樹、散策路の整備等、緑地の里山 化を推進してきました。



キンラン (希少植物)

会員紹介②



日本燐酸株式会社は、化学肥料の国 際競争に対処する為、日産化学㈱、昭和 電工㈱により、わが国初の燐酸・燐安セ ンターとして1967年12月に設立され ました。

現在は7社の共同出資によって、設 立当初の燐酸に加え、硫酸の供給セ ンターとして、高品質・低コストの製 品を供給しています。工場敷地面積は 137,000㎡、年間生産量は、硫酸、 約25万トン、燐酸液、約1.5万トンで、 現在従業員は約60名です。



千葉県袖ケ浦市の京葉コンビナート北袖地区に 立地する工場の全景(2013年)

当社製品のうち、硫酸は、石油精製からの回収硫黄を原料とし製造しています。また、燐酸液は 燐鉱石に硫酸を反応させた後、ろ過をして製造しています。

また1996年には、肥料業界で初めてISO9002認証を取得(その後、2002年ISO 9001に移行)し、各設備の増強や環境対策、燐資源の多様化に取り組みながら、安定的に製品 を生産供給する事に努力しています。

環境への取り組みとして、1980年より硫酸生産設備の回収蒸気により自家発電を行い、当社 で使用する電力を賄うなど、エネルギーの有効利用を図っています。また、2008年に一部生産設 備の燃料源であった重油を都市ガスに転換して、CO2ガス発生量面から環境への負荷削減にも 取り組んでいます。

同時に、当社内で発生する廃棄物についても、生産工程や排水処理工程で発生していた無機性 汚泥等を再資源化する検討によって、2020年度の廃棄物埋立処分量を、ピーク時の約60分の1 にまで、減量を達成しました。

更に、資源リサイクルの面では、下水処理場から発生する下水汚泥の焼却灰を燐鉱石に代わるセ カンダリーソースとして活用を開始しています。その結果2012年末より愛知県で発生する下水汚 泥焼却灰を用い、燐鉱石に混合して燐酸を製造するという世界で始めての取り組みを実用化いたし ました。

これからも日本燐酸は、継続的な環境への負荷軽減とゼロエミッションの取り組みを進めなが ら、資源循環型のフロントランナー企業を目指すべく邁進してまいります。

会員紹介③

► NIPPON STEEL □ 日鉄鋼板株式会社

「鉄の無限の可能性への挑戦」

新しいめっき鋼板や高機能塗装鋼板の開発、これらを利用した金属断熱サンドイッチや金属屋根・壁等成形品の開発を行っています。日鉄鋼板は、より広く、より深い視野を心がけ、素材としての鉄の可能性を限りなく広げるため果敢なチャレンジを続けています。

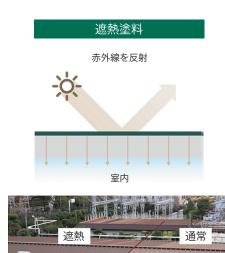
環境への取り組みについて

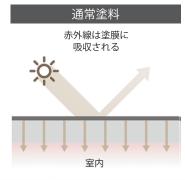
日鉄鋼板株式会社は、下記方針に基づき環境保全活動を推進します。

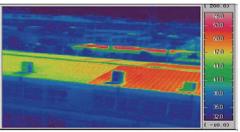
- 1. 全ての事業活動の推進に当たっては環境関連法令、規制等を遵守します。
- 2. 下記項目を重点に環境保全活動を推進します。 全ての製造工程における省資源・省エネルギー活動の推進 環境への負荷低減を配慮した製品の改善、開発の推進 有害物質を流出させない環境保全活動の推進 環境保全を認識して行動する人づくりの推進

塗装遮熱鋼板のご紹介 (→遮熱効果による空調電力の省エネを達成)

ニスクカラーSGL等に使われている塗膜には、日射に含まれる赤外線を反射する「遮熱 顔料」が配合されています。赤外線による塗膜表面の温度上昇を抑えることで塗膜への熱伝 導を軽減する塗膜設計となっています。日鉄鋼板はこの遮熱メカニズムを適用した塗装鋼板 を日本で初めて商品化した遮熱鋼板のパイオニア企業です。







行政ニュース①

第10次千葉県廃棄物処理計画の策定について

千葉県環境生活部循環型社会推進課

千葉県では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「廃棄物処理法」という。)に基づき、昭和49年から5次にわたる「産業廃棄物処理計画」を策定してきましたが、平成12年の廃棄物処理法の改正により、第6次計画以降は、一般廃棄物を含めた「廃棄物処理計画」を策定し、循環型社会の構築に向けた総合的な廃棄物対策を推進してきたところです。

このたび、令和3年3月に、令和7年度を目標年度とする「第10次千葉県廃棄物処理計画」を策定しましたので、その概要について御紹介します。

1 計画の位置付け

本計画は、廃棄物処理法第5条の5の規定による法定計画として、県全体の廃棄物に 関する施策の基本方針を示すとともに、千葉県総合計画及び千葉県環境基本計画を上位 計画とした、循環型社会を築くための個別計画として位置付けています。

併せて、本計画を食品ロスの削減の推進に関する法律第12条で規定する「都道府県食品ロス削減推進計画」として位置付けるとともに、平成31年3月29日付け環循適発第1903293号「持続可能な適正処理の確保に向けたごみ処理の広域化及びごみ処理施設の集約化について(通知)」で示された「ごみ処理広域化・ごみ処理施設集約化計画」を盛り込んでいます。

2 基本方針

国の基本方針及び県の現況や社会の動向を踏まえ、持続可能な循環型社会の構築に向け、新たな課題への対応や近年頻発する災害に対する体制の整備等、本計画における基本方針は次のとおりとします。

みんなでつくる『持続可能な循環型社会』の構築

『持続可能な循環型社会』の構築を目指し、県民、事業者、国、県、市町村 等の各主体が取組を進めるとともに、相互に連携し、さらなる廃棄物の排出 抑制と資源の適正な循環的利用を推進します。

多様化する新たな課題への対応

ごみの排出量の削減、不法投棄の防止といった従来からの問題に加え、食品ロスの削減、廃プラスチック問題への対応等、新たな課題に対し実効性のある施策の展開を図ります。

県民の安全・安心の確保に向けた体制強化

自然災害により、大量に発生する災害廃棄物について、国や県内市町村、 事業者等と連携し、迅速な処理体制の強化を図ります。

3 計画目標

本計画の目標項目については前計画と同様とし、目標の設定にあたっては、国の第四 次循環型社会形成推進基本計画で示された目標値を基本として設定しています。

なお、国の計画の見直しにあわせ、本計画からは従前の「再生利用率」に代えて、 「出口側の循環利用率」を新たに設定しました。

○一般廃棄物

0 14747 471114			
区分	基準年度(平成30年度)	目標年度(令和7年度)	
排出量(万トン)	206	183以下	
一人1日当たりの家庭系 ごみ排出量(グラム)	507	440以下	
出口側の循環利用率 (%)	22.4	30以上	
最終処分量(万トン)	14.3	12以下	

○産業廃棄物

区分	基準年度(平成30年度)	目標年度(令和7年度)	
排出量(万トン)	1,752	1,690以下	
出口側の循環利用率(%)	49.7	52以上	
最終処分量(万トン)	29. 4	28以下	

4 展開する施策

本計画における施策体系は別表のとおりです。

5 新たな取組例

(1)食品ロスの削減

食品ロスの問題については、令和元年に食品ロスの削減の推進に関する法律が施行され、国・地方公共団体・事業者・消費者等の多様な主体がそれぞれの役割を果たしつつ、互いに連携しながら削減に向けて行動していくことが求められています。千葉県においても、各主体の相互連携体制を構築するとともに、地域の実情に応じた効果的な普及・啓発等を展開することにより、食品ロスが継続的に削減されるよう取組を進めます。

(2) 災害廃棄物処理体制の構築

令和元年の房総半島台風・東日本台風及び10月25日の大雨では、家屋損壊や浸水、 土砂災害等により多様な災害廃棄物が大量に発生しました。災害発生時においても円滑 な廃棄物処理が行えるよう、平時から災害による影響を想定し、災害廃棄物の処理体制 の整備や国や近隣都県、市町村、廃棄物処理業者等との連携等を進めます。

今後、本計画に掲げた目標の達成に向けて様々な取組を進めていきたいと考えていますので、改めて廃棄物処理に携わる皆様の御理解と御協力をお願いします。



【別表】

廃棄物処理計画の施策体系

I3Rの推進











- 1 リデュース・リユースの推進
- 2 食品ロスの削減
- 3 市町村と連携した3Rの推進
- 4 排出事業者における自主的な廃棄物の排出抑制や資源化の取組推進
- 5 循環資源等の利活用の推進
- 6 効果的なリサイクルの推進(各種リサイクル法の遵守の指導)
- 7 環境学習の推進

Ⅱ 適正処理の推進











- - 1 排出事業者における適正処理の推進
 - 2 有害廃棄物の適正処理の推進
 - 3 再生土の適正利用の推進
 - 4 環境美化意識の向上と実践活動の推進
 - 5 海岸漂着物の処理の推進
 - 6 不法投棄等の監視指導及び支障除去対策の実施
 - 7 原発事故由来の放射性物質を含む廃棄物への対応
 - 8 処理困難物や高齢化社会等への対応

Ⅲ適正処理体制の整備









- 2 ごみ処理の広域化及びごみ処理施設の集約化
- 3 産業廃棄物処理施設の整備と適正な維持管理
- 4 県全体における適正処理体制の整備
- 5 施策や制度の実施に関する国への提案・要望

Ⅳ万全な災害廃棄物処理体制の構築



- 1 平時からの備えの強化
- 2 発災時の迅速な対応

【参考】

本計画は、以下のホームページからダウンロードすることができます。 https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/keikaku/kankyouseikatsu/haiki-sakutei2021.html

行政ニュース②

「ちばSDGsパートナー」を募集します

千葉県総合企画部政策企画課

千葉県では、県内企業等におけるSDGs推進の機運を醸成するとともに、具体的な取組を後押しするため、「ちばSDGsパートナー登録制度」を創設しました。

登録いただくと、チーバくんを活用した県SDGsシンボルマークを名刺や会社案内などで使用することができます。

また、県ホームページで取組等を紹介させていただきます。



ちばSDGs

【対象】

県内に事務所等を置く企業、団体、教育機関、学校法人、特定非営利活動法人、 個人事業主 など

【募集期間】

令和4年1月4日(火)から令和4年2月28日(月)まで

※登録時期は、令和4年2月中旬(1月受付分)及び令和4年3月中旬(2月受付分)を 予定しています。

【要件】

- ・環境、社会、経済の3側面において、具体的な取組を推進すること
- ・各取組について、具体的な目標が設定されていること

【申請方法】

登録申請書をダウンロードし、メールまたは郵送

【応募先・問い合わせ】

〒260-8667 (住所記載不要)

千葉県政策企画課

TEL: 043-223-2440

メール: kityo03@mz.pref.chiba.lg.jp

ちばSDGsパートナー



SDGsとは

Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)」の略称です。

貧困や不平等・格差、気候変動などの さまざまな問題の解決に向けた世界共 通の目標で、地球上の「**誰一人取り残さ** ない」ことを誓っています。

SUSTAINABLE GALS













13 気候変動に 具体的な対策を











行政ニュース③

ポリ塩化ビフェニル含有安定器の期限内適正処分について

千葉県環境生活部廃棄物指導課

はじめに

ポリ塩化ビフェニル(PCB)は、高い電気絶縁性や熱安定性を有する油状物質であり、コ ンデンサー等のほか、蛍光灯や水銀灯、低圧ナトリウム灯の照明用安定器などに広く利用さ れていましたが、昭和43年に起こったカネミ油症事件を契機にその毒性(色素沈着、全身倦 怠感、食欲不振等)が社会問題化し、昭和47年に製造中止となりました。PCB廃棄物の処分 を確実かつ適正に行うために、平成13年には「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推 進に関する特別措置法(PCB特別措置法)」が制定され、PCB廃棄物を保管する事業者(保 管事業者)に対して、処分期間内の適正処分や、各種届出が義務付けられました。

また、国は「PCB廃棄物処理基本計画」の策定や中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO) 等PCB廃棄物処理施設の整備を行い、県は「千葉県PCB廃棄物処理計画」を定め てPCB廃棄物の確実かつ適正な処分を推進しています。

2 PCB廃棄物の適正処分について

(1)処理施設と処分期間について

県内で保管されているPCB廃棄物等は、表1に示す処理施設において、処分期間内に処分 しなければなりません。

分類		処理施設	処分期間	計画的処理完了期限
高濃度	変圧器、コンデン	JESCO東京PCB処理	令和4年	令和5年
PCB廃棄	サー、PCB油等	事業所	3月31日まで	3月31日
物及び使	安定器及び汚染	JESCO北海道PCB処	令和5年	令和6年
用製品	物等	理事業所	3月31日まで	3月31日
低濃度PCB廃棄物		無害化処理認定施 設等	令和9年 3月31日まで	_

表1 PCB廃棄物等の処分期限

(2)保管及び処分等について

PCB廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」に定める特別管理 産業廃棄物の保管基準、処分基準、委託基準に従い、生活環境に悪影響がないよう、保管及 び処分を行う必要があります。なお、高濃度PCB廃棄物を処分するためには、事前にJESCO に対し廃棄物情報の登録を行う必要があります。

また、PCB廃棄物の保管事業者等は、PCB廃棄物等の保管や処分の状況について毎年届出 を行うこととされており、保管の場所を変更した場合や処分が完了した場合にも届出が必要 です。



(3) 高濃度PCB廃棄物の収集運搬・処分費用への補助について

高濃度PCB廃棄物の収集運搬・処分費用のうち、中小企業者(個人事業主を含む。)は70%、個人の方は95%について、国のPCB廃棄物処理基金を通じて助成を行っています。詳しくはJESCOホームページを御確認ください。

【JESCOホームページ】https://www.jesconet.co.jp/customer/discount_03.html

(4) PCB含有安定器の仕分け・分解について

PCB含有安定器の分解は、法令により原則禁止されています。ただし、コンデンサー外付け型の安定器で、膨張、腐食、油にじみがないなど一定の条件を満たした場合に限り、汚染対策を講じた上でコンデンサーの取り外しが認められる場合があります。

詳しくは、平成26年9月16日付け環境省通知(環廃産発第14091618号「ポリ塩化ビフェニルが使用された廃安定器の分解又は解体について(通知)」)を御確認ください。

3 PCB含有安定器の調査について

PCB含有安定器は、昭和52年3月以前に建築された事業用建物(一般家庭の倉庫や集合住宅等を含む。)に使われている可能性があります。以下の発見事例を参考に、自社が所有又は管理する建物や外灯など、隅々まで徹底した調査を行うことが重要です。

≪PCB含有安定器の発見事例≫

- ・廃業した店舗
- ・ボイラー室の天井(配管の陰)
- ・外灯やエレベーターの照明
- ・トンネルのナトリウム灯
- ・天井裏や工場の梁上 (残置事例)
- ・LED照明の器具内 (残置事例)

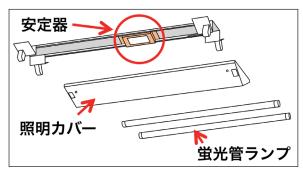




図1 蛍光灯安定器の例(左:安定器の設置イメージ、右:安定器の現物)

4 おわりに

PCB廃棄物を保管している方及びPCB含有機器を使用中の方は、PCB特別措置法に基づき、適正保管及び早期処分をお願いします。また、上記の発見事例を参考に、事業所内に PCB含有機器がないか、今一度御確認をお願いします。

PCB廃棄物の処分や各種手続きに関して不明な点などがあれば、千葉県環境生活部廃棄物指導課指導企画班(TEL:043-223-2757)までお問い合わせください。

○その他参考:環境省 ポリ塩化ビフェニル(PCB)早期処理情報サイト http://pcb-soukishori.env.go.jp/



行政ニュース③

石綿含有廃棄物等処理マニュアル (第3版) の公表に伴う石綿含有仕上塗材が廃棄物になったものの取扱いについて

千葉県環境生活部廃棄物指導課

環境省から、令和3年3月30日付けで「石綿含有廃棄物等処理マニュアル(第3版)」 (以下「本マニュアル」という)が公表されました。

本マニュアルの改定では、石綿含有仕上塗材が廃棄物になったものについては、除去の工法によって産業廃棄物の「汚泥」に該当する可能性があること等が追記されました。

このため、千葉県では、石綿含有産業廃棄物を含む産業廃棄物として取り扱ってきた「廃プラスチック類」、「がれき類」、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」の3品目に加え、石綿含有仕上塗材が廃棄物になったもののうち、泥状を呈するものについては、「汚泥(石綿含有産業廃棄物を含む)」に該当するものと整理しましたので、その詳細をお知らせいたします。

1 本マニュアルの改定の経緯

大気汚染防止法が令和2年に改正(令和3年4月1日施行)され、全ての石綿含有建材が特定建築材料として規制対象となったため、従来の石綿含有吹付け材や石綿含有保温材等に加えて、新たに石綿含有成形板等や石綿含有仕上塗材が規制対象となりました。

大気汚染防止法の改正を受けて、環境省は、石綿の飛散性に係る評価試験を実施するとともに、専門家からの技術的助言を得た上で規制方針の検討を行い、その検討結果等を踏まえて本マニュアルを改定しました。

2 主な改定内容

これまで、石綿含有仕上塗材については、施工当時に吹付け工法で施工され廃棄物となったものは特別管理産業廃棄物の「廃石綿等」に該当し、それ以外の工法で施工され 廃棄物となったものは産業廃棄物の「石綿含有産業廃棄物」に該当することとされていました。

本マニュアルの改定により、石綿含有仕上塗材が廃棄物になったものは、工法を問わず 産業廃棄物の「石綿含有産業廃棄物」に該当することとなるとともに、除去の工法によっ ては、産業廃棄物の「汚泥」に該当する可能性があるものとされました。

3 石綿含有什ト塗材が廃棄物となったものの品目

石綿含有仕上塗材が廃棄物になったものについては、除去の工法により廃棄物の性状等 が異なることから、千葉県では、以下の表のとおり整理しました。

なお、以下の表に該当しない除去の工法や性状等が生じることも想定されることから、 排出する廃棄物の品目に疑義が生じた際には、千葉県環境生活部廃棄物指導課に事前にお 問い合わせください。

<石綿含有仕上塗材が廃棄物となったものの品目例>

主な除去の工法※	廃棄物の性状等※	廃棄物の品目	
各種の高圧水洗工	・排水処理汚泥 (湿潤) ・ろ過残渣(湿潤)	○汚泥(石綿含有産業廃棄物を含む)	
法及び超高圧水洗 工法	・排水処理 フィルター	○廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む)○ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (石綿含有産業廃棄物を含む)ただし、フィルターの素材による。	
剥離剤併用手工具 ケレン及び剥離剤 併用超音波ケレン を用いた工法	・塗膜+粉じん (乾燥)	○塗膜…廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む)○粉じん…ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を含む)	
(剥離剤を併用しない)手工具ケレン及び超音波ケレンを用いた工法	・粉じん(乾燥)	○ガラスくず、コンクリートくず及び 陶磁器くず (ア組合有主業内容を持ち合さ)	
集じん装置付きディ スクグラインダーケ レン工法		(石綿含有産業廃棄物を含む)	

※…「令和元年度石綿含有仕上塗材に係る廃棄物の実態調査業務報告書」P12参照

4 おわりに

工事発注者及び元請業者の皆様におかれましては、本マニュアルの改定について今一度 御確認いただき、石綿含有産業廃棄物等の適正な処理に、引き続き御理解・御協力をお願 いいたします。

御不明な点は、千葉県環境生活部廃棄物指導課までお問合せください。

【参考】

石綿含有廃棄物等処理マニュアル (第3版) (環境省ホームページ)

https://www.env.go.jp/recycle/misc/asbestos-dw/

石綿含有産業廃棄物の収集運搬について(千葉県ホームページ)

https://www.pref.chiba.lg.jp/haishi/asbestos/shuushuu-unpan.html

地域部会活動

市原部会 (第1回) 9/30

- 1. 令和3年度第3回理事会情報
- 2. 令和2年度市原部会活動報告、会計報告
- 3. 令和3年度市原部会活動計画(案)
- 4. 講演
- ・2050年カーボンニュートラルに向けて
- ・ちば環境学習応援団募集



君津部会 (第1回) 10/28

- 1.2021年度君津部会事業実績及び会計報告
- 2.2021年度君津部会事業計画
- 3. 環保協事業報告
- 4. 講演
- ・千葉県の地球温暖 化対策に係る取組 について



・ビデオ視聴: 【20分でわかる!じゃあ、どうしたらいいの?】地球温暖化のリアル圧縮版

君津部会(第2回) 12/17

- 1. 第1回君津部会事業実績報告
- 2. 講演
- ・補助金を活用した設備投資のすすめ
- ・省エネルギー&コスト削減の提案に ついて



11 地域ブロック

千葉部会、松戸部会 合同(第1回) 10/20

- 1. 講演
- ・千葉県の地球温暖化対策に係る取組について
- ・ビデオ視聴:【20分でわかる!じゃあ、 どうしたらいいの?】地球温暖化のリア ル圧縮版
- 2. 連絡事項、協議会理事会情報



市川部会(第1回) 11/25

- 1. 講演
- ・フロン排出抑制法とRaMS
- 2. 協議会理事会内容についての報告
- 3. 部会情報交換等打合せ



印旛・香取部会(第1回) 12/15

- 1. 見学
- ・首都圏外かく放水路 地下神殿コース
- 2. 情報交換会等



その他の部会も本年度内の開催に向け企画中

本年度の地域部会はコロナ禍を配慮してほぼWEBでの開催としています。各社インターネット環境の違いやWEB運営に慣れてないなど担当幹事は大変苦労しながらも、地域内の情報交換・交流等の活動を続けています。コロナ禍が早く収束し以前の集まりが出来ますことを願います。

環境イベント

エコメッセ2021inちば 10/16~17

今年も残念ながら会場開催は直前の断念となりましたが、オンラインでは昨年に続いて当協議 会も参加の出展団体動画配信、座談会及び出展者と参加者が相互に交流できる双方向企画など SDGsの達成に向けた取り組みが行われました。

https://youtu.be/BZLNooMcMJc





QR コードからエコメッセ出展の 動画をご覧ください

第21回千葉県廃棄物適正処理推進大会

功労者表彰式典は今年もコロナ禍により中止となりました。

当協議会推薦の7名は「産業廃棄物関係事業功労者 産業廃棄物排出事業者の部」で産業 廃棄物適正処理の推進の貢献が認められ、その功績として感謝状を受賞されました。

• 千葉県知事賞 浜崎 徹 様 (丸善石油化学㈱) 千葉工場)

石毛 輝明 様 (ヤマサ醤油(株))

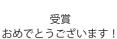
・千葉県環境生活部長賞 糸川 吉実 様 (キッコーマン(株))

大岩 忍 様 (京葉モノマー(株))

小田切 聡 様 (住友化学㈱ 千葉工場)

藤原 勝美 様 (㈱クボタ 京葉工場)

木村 力也 様 (ヤマサ醤油(株))





★表紙写真に寄せて ~ちばの絶景と海岸漂着物に想う~

(株)フジクラ 佐倉事業所 大久保 明 氏



旭市刑部岬夕景



安房鴨川菜の花畑



鋸南明鐘岬



南房総原岡海岸夕景







富津磯根崎夕景



千葉県は三方を海に囲まれていて海岸線からの日の出、日の入りが素晴らしい県でもあり ます。特に1,2月の時期は、天気が良いと内房から南房の海岸各所から富士山と夕焼けを見 ることができます。

写真ではいずれもきれいな海岸ですが、振り返ると砂浜には様々な漂流物が打ち上げられ ています。世界的な環境問題となっている廃プラも沢山あり、環境業務に携わる者としては 全部拾いたい心境ですが、個人では撮影の妨げとなる廃棄物(飲料容器が多い)を拾って持 ち帰る位しかできないもどかしさを痛感させられます。少なくとも自事業所ではこのような 事にならないよう、廃棄物管理をしっかりと行わねばと撮影の度に思う次第です。



"社会に役立つ良質な製品の生産"



富士石油株式会社袖ケ浦製油所

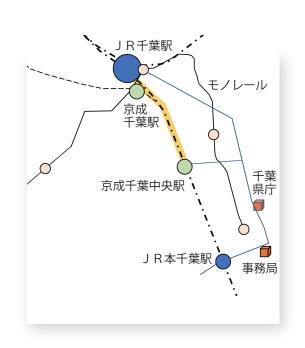
★事務局だより

先日、事務局の3人でリニューアル仕立ての京成千葉中央駅ビルヘランチに行きました。駅周辺を探索してみたのですが、隣接する商業施設も新しくなり多くの人でにぎわっていました。

一方、JR千葉駅周辺も再開発が進んでいます。東口には9階建ての大きなビルが建設中で、どんなテナントが入るのかと今から楽しみです。

景色が変わってしまうのは寂しい気持ちもありますが、 生活が便利になるかな、新しいモノに出会えるかなと考え るとワクワクしています。

県庁や事務局に来られた際は、少し距離はありますが京成千葉中央駅へ向かい、そこからJR千葉駅の高架下に延びるショッピングストリートをぶらぶら歩きしてみてはいかがでしょうか。



Make Our Earth Oreen NIPPON STEEL Zero Carbon initiative

日本製鉄は、 ゼロカーボン・スチールに挑戦します。

温暖化ガスを排出しない製鉄プロセス「ゼロカーボン・スチール」の実現を経営の最重要課題と位置づけ、日本製鉄は"地球"規模での

環境課題に積極的に取り組んでいきます。

"Make Our Earth Green"を活動スローガンに

"NIPPON STEEL zero carbon initiative"始動。

鉄はこれからも、人びとの暮らしに欠かせない素材です。

豊かな社会と美しい地球の未来のために。

私たちは、困難な課題に対して、

皆さまとともに挑戦を続けます。





挑戦・柔軟・誠実 JFE スチール



JFEスチールは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。









セイコーインスツル株式会社

■ 編集後記 ■

あけましておめでとうございます。

一昨年より猛威をふるっていた新型コロナウイルス感染もワクチンの接種の効果が出始め、新規感染者数の減少により、少しずつではありますが日常を取り戻しはじめました。オミクロン株の脅威がまだはっきりしていませんが、現状では、手洗い、マスクの着用、消毒等を徹底していくしかないと思われます。

昨年は、コロナ禍で暗いニュースが続くなか、7月には東京を中心に「2020オリンピック・パラリンピック」が無観客ではありましたが開催されました。オリンピックでの日本のメダル数は金メダルが27個、銀メダルが14個、銅メダルが17個の計58個となり、過去最多のメダル獲得数となりました。また大リーグでは大谷翔平選手が大活躍をしました。日本人選手の活躍により、私達に明るい話題を提供してくれたことは大変勇気づけられました。

今年は、景気が徐々に回復し、コロナ禍によって、落ち込んでいる飲食店をは じめ、各業界が盛り上がる年になるよう願っております。

引き続きにはなりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底し、健康 第一で過ごしましょう。

大平洋機工(株) 工藤 昭博

会 報 第 104 号

発行年月 2022 (令和4) 年1月

発 行 者 一般社団法人 千葉県環境保全協議会 会 長 山﨑 裕之 千葉市中央区長洲1-15-7 森林会館内 電話 043(224)5827

印 刷 株式会社 アイポップ 長生郡長生村七井土1741-7 電話 0475(36)5020

編集委員

DIC㈱、日本製鉄㈱、JFEスチール㈱、 日本燐酸㈱、富士石油㈱、㈱フジクラ、 セイコーインスツル㈱ 本社・幕張事業所、 大平洋機工㈱、日鉄鋼板㈱ 市川地区

表紙写真:

「市原海士有木からの工場群夕景」 ㈱フジクラ 大久保 明 氏 提供

会報表紙写真の募集

会報"kanhokyo"は、表紙写真を会員及 び関係するみなさまから募集いたします。 掲載にあたっては、薄謝を贈呈致します ので奮ってのご応募をお待ちします。

過去の表紙写真集及び創刊号からの全会報はこちらをご参照ください。 http://chibakanhokyo.com/kaiho.html